

辞書の言葉と写真を 組み合わせよう

辞書の言葉と写真を組み合わせ、一つの作品をつくります。語感を鋭くして、発想を豊かにすることで、楽しい作品ができます。

まず、各自写真を持ち寄り、その写真に合わせた言葉を選びます。

言葉を選ぶ際には、例えば、被写体が妹の場合、「妹」という、写真に写っているそのものをさす言葉よりは、「同志」や「宝物」など、被写体から発想を広げた言葉を選ぶようにすると、よりおもしろい作品ができるでしょう。

また、まず好きな言葉を選び、あとから写真を選ぶという方法もあります。

言葉を選んだら、国語辞典でその言葉を引き、語釈を引用します。ここでは、日頃使っている言葉の意味をあらためて調べてみる、自分の使っている言葉への意識を高めるといふ意味合いが含まれています。

語釈を調べ、意味を確認したうえで、用例

を作成します。辞書の語釈についている用例を作るイメージです。(必ずしも選んだ写真と関連させる必要はありません。)

活動の最後は、クラスの作品を集めて「アルバムデイクシヨナリー」を作成したり、展覧会を開いたりすることで、友達の作ったものを見て感想を交流するという「対話」の生まれる学習活動へとつなげることができま

■学習の流れ

時	学習活動
1	(1) 各自写真を用意し、枠内に貼る。 (2) 写真から喚起される言葉を選ぶ。 (3) 国語辞典で言葉を調べ、語釈を引用する。 (4) 用例を作成する。 (5) 作品を交流できる場をつくり、感想を伝え合う。

《配当時間》

- 1 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項
 《学習目標》「1」は対応する学習指導要領の指導事項を示す
 ・語彙について関心をもち、語感を磨く。
 1年【言(ウ)】／2年【言(イ)】／3年【言(イ)】

■ワークシート記入例



辞書の言葉と写真を組み合わせよう

— 語感を研ぎ澄ませて、言葉と写真の組み合わせを楽しもう —

年 組 番 氏名

梅 雨

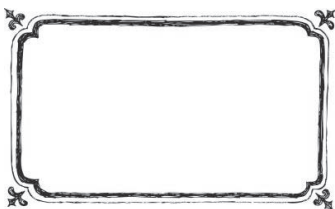
（意味）梅雨（つゆ）
 六月から七月にかけて降り続く長雨。
 長雨の季節。梅雨（つゆ）ともいう。
 （例）梅雨入りの発表があった。
 梅雨であるはずが、晴れた。

辞書の言葉と写真を組み合わせよう

— 語感を研ぎ澄ませて、言葉と写真の組み合わせを楽しもう —

年 組 番 氏名

(選んだ言葉)



(意味 * 辞書の語釈を引用しよう)

(辞書名) 『

』より

(用例 * 選んだ言葉を使った例文を考えよう)

・
・



ここに写真を貼る